

口) 対象項目	番号	報告者名	一報名	生物由来 分名	原材料名	原産国	販賣区分	文獻	直訳症例 摘要	出典	備考	
									広州に拠点をおく調査会社の従業員で、3月に東南アジア諸国における調査のため中国を出発した23人のうち11例がデング熱に罹患し、さらに2例が旅行後、検査で陽性であることを、広州保健当局は2007年6月7日に確認した。11例は4月11日から5月14日に高熱、関節痛、嘔吐および発疹を呈し、外國でマリアと診断され、治療を受けた者もいる。最後の症例も回復し、ここ3週間毎い例も報告されていないことから、デング熱が拡がる可能性はないとしている。	WWW.XINHUANET.COM 2007年6月7日		
									2007年6月6日、シンガポールのHougang在住の63歳男性が急性デング熱感染により死亡した。今年の1月から5月の間に約2014の家庭で蚊の滋生が見られたが、これは昨年同時期に比べ約80%増であつた。2007年に報告されたデング熱感染は2472例で、2006年同時期と比較して89%増加している。	TODAYonline 2007年6月12日		
									台湾で、2007年6月初旬にベトナムへ旅行したChiayi市の5人グループのうち4人がデング熱に感染していたことが確認された。Nantou郡では5月10日から6月7日の間ベトナムに行っていた6歳の少女が、帰国した日に発熱し、デング出血熱感染症例と考えられる。今年になってから今まで38例のデング熱輸入症例が報告されている。そのうち、22例はインドネシア、9例はベトナム、3例はタイからである。	Taipei Times 2007年6月17日		
									カザフスタンShymkentの病院で治療を受けた後、少なくとも119例の小児および新生児がHIVウイルスに感染し、これまでに10例が死亡した。HIVアウトブレイクは昨年見つかり、症例数は増加を続ける。魔敗や医療過誤がアウトブレイクを引き起こしたとして、被告である21名の医療関係者は全員有罪となつた。	BBC NEWS online 2007年6月27日		